

# I 令和7年度予算案の全体像

## 令和7年度 厚生労働省予算案の全体像

(単位：億円)

区 分	令和6年度 予算額 (A) <small>(※1)</small>	令和7年度 予算案 (B)	増△減額 (C) (B-A)	増△減率 (C/A)
一 般 会 計	338,189 <small>(※2)</small>	342,904 <small>(※3)</small>	4,715	1.4%
社会保険関係費 <small>(※4)</small>	335,046	339,723	4,677 <small>(※5)</small>	1.4%
その他の経費	3,144	3,181	38	1.2%
年金特別会計	727,084	721,786	▲5,298	▲0.7%
労働保険特別会計	32,412	33,158	746	2.3%
子ども・子育て 支援特別会計 (育児休業等給付勘定) <small>(※6)</small>	9,312	10,616	1,303	14.0%
東日本大震災復興 特別会計	76	82	6	8.0%

[計数整理の結果、異同を生ずることがある。]

- (※1) 令和6年度予算額は当初予算額である。  
(※2) 令和6年度予算額の一般会計の額は、国土交通省及び環境省に移行する厚生労働省関係部局分1.4億円を除く。  
(※3) 年金スライド分2,200億円を含んでいる。  
(※4) 年金・医療・介護・雇用・福祉等の経費であり、義務的経費以外に裁量的経費も含まれる。  
(※5) 政府全体の社会保障関係費（こども家庭庁等の所管分を含む）の伸びは5,585億円。  
(※6) 育児休業給付関係予算については、労働保険特別会計（雇用勘定）から子ども・子育て支援特別会計（育児休業等給付勘定）に組替えて計上している。  
(注) 各特別会計の額は、それぞれの勘定の歳出額の合計額から他会計・他勘定への繰入分を除いた純計額である。また、計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

## 令和7年度厚生労働省予算案（一般会計）における社会保障関係費の内訳

(単位：億円)

区 分	令和6年度 予算額 (A) <small>(※)</small>	令和7年度 予算案 (B)	増△減額 (C) (B-A)	増△減率 (C/A)
社会保障 関係費	335,046	339,723	4,677	1.4%
年金	133,237	136,129	2,892	2.2%
医療	123,532	124,542	1,010	0.8%
介護	37,288	37,374	87	0.2%
雇用	1,505	1,560	54	3.6%
福祉等	39,484	40,118	635	1.6%

[計数整理の結果、異同を生ずることがある。]

- (※) 令和6年度予算額は当初予算額である。  
(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。